

がん教育について、がん検診のご案内 他…………… 1
 小学校の窓 …………… 2・3
 夏休みは市立図書館へ、アートフェスティバル、
 新選組ってなんだろう 他…………… 4

小中学校における
「がん教育」の取り組み

日野市では、平成21年度より、日野市立病院医師が講師となり市立小・中学校の児童・生徒を対象とした「がんについての出前授業」を実施しています。

これは、児童・生徒が「がん」について知り、「がんはどんな病気？」「がんになるとどうなるの？治るの？」など、家庭内でも会話をしていたとき、第一次予防（健康増進・疾病予防）がとても大切なことを知っていたため、会話の糸口になればと考え実施しているものです。

過去17回のがんの授業は、日野市立病院院参事、菊永医師が講師となり、がん細胞のできる仕組み、予防、治療などがわかりやすいように、授業を行いました。今後も児童・生徒ががんに関する正しい知識を学ぶ機会を大事にしていきたいと思います。



 —Column—

「がんの学校教育」 について

菊永医師より



菊永裕行 外科医

専門領域：消化器・食道がん
日本外科学会指導医、日本がん治療認定医、
日本消化器外科学会認定医 他

平成2年より市立病院（旧日野市立総合病院）に勤務。外科部長、診療部長を歴任し、現在は手術を中心に多くのがん治療や検査を行いつつ、地域医療健康センター長（副院長待遇）として、地域医療の充実や予防医療の推進に取り組んでいる。

日野市はがん対策に積極的な姿勢で取り組んでおり、がん教育もその一つです。私たちは平成21年より日野市教育委員会から依頼されたすべての小中学校で「がんの授業」を行い子供たちに接して参りました。授業では、私のがん治療経験をもとに、どうやって子供たちの興味を引き、どうすれば印象的な話として持ち帰らせることができるかを悩み、教えることの難しさ、教職員の先生方のご苦勞を感じる毎日でした。

さて、がんはDNAの故障によつて正常細胞が異変を起こしたものです。この故障を起こさないようにする1次予防は子供が習得・実践してその意味があります。子供たちを取り巻く環境や習慣に潜むリスクを減らし、健康な大人になるための健全な細胞を守ることが予防なのです。がんが生活習慣病であることは事実です。だからこそ教育が大切だと思い、がんという疾患に曖昧な不安や恐れを抱かせず、対抗する手段のvisionを見せる授業を心がけてきました。

私は、消化器がん手術を中
心に数多くのがんと闘いなが
ら、患者の笑顔に支えられて

参りましたが、早期がんは完全治癒する一方、進行がんは知能を持った生物であるかののような行動を取り予後を悪化させます。「もう少し早い時期に見つけていれば」という後悔の念で治療を行った経験も少なくありません。がんを早期で発見するためにがん検診という2次予防を普及しなければなりません、日本のがん検診率は非常に低いのが現実です。

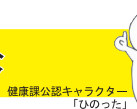
子供たちに授業を行ったその日の夕食で、家族を目の前に、彼らが得意顔でがんについて語ってくれることを信じています。「お父さん、お母さん、がん検診に行かなきゃだめだよ」と。早期発見のために必要ながんの2次予防教育が、子供たちの手でさらに普及してくれることを期待し、今後ががんの学校教育を継続して参ります。

がん教育テキスト作成等にご真剣に取り組んで頂いている各学校の先生方、教育委員会や日野市役所の方々にも、この場を借りて感謝申し上げます。

Safety from Education
(安全・安心は教育から)

外科 菊永裕行

平成29年度 日野市 がん検診



	胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
対 象	40歳以上(S53. 4. 1以前生まれ)の市民 (住民登録されている方) (年度内1人1回まで受診可)			40歳以上(S53. 4. 1以前生まれ)の女性市民のうち 次のいずれかに該当する方 ・平成29年4月2日～平成30年4月1日の間に偶数年齢のお誕生日を迎える方 ・昨年度、乳がん検診を受けていない方	20歳以上(H10. 4. 1以前生まれ)の女性市民のうち 次のいずれかに該当する方 ・平成29年4月2日～平成30年4月1日の間に偶数年齢のお誕生日を迎える方 ・昨年度、子宮頸がん検診を受けていない方
実施時期	5月～6月(募集終了)、10月、2月			平成29年4月1日～平成30年2月28日	
実施場所	日野市生活・保健センター			指定医療機関 ※日野市☑をご覧ください。	
検診内容	・問診 ・胃部X線撮影 (バリウムによる)	・問診 ・胸部X線撮影	・問診 ・便潜血検査 (2日分、容器提出)	・問診 ・視触診 ・マンモグラフィ (乳房X線検査)	・問診 ・視診 ・細胞診 ※医師が必要と認める場合、 子宮体がん検診受診可
費 用	800円	600円	200円 (1日分でも同額)	1500円	800円
	※今年度40歳になる方、生活保護受給世帯の方(受給証明書を出し)等は費用の負担はありません。			※今年度40歳になる方、生活保護受給世帯の方(受給証明書を出し)等は費用の負担はありません。	
広報掲載	4月15日号(募集終了) 9月1日号(10月実施分) 12月15日号(2月実施分)			4月1日号 10月15日号	
申 込	詳細は広報ひのまたは日野市☑をご覧ください。			実施期間に医療機関に直接お申し込みください。	

問 健康課 ☎581・4111

ステップ教室（特別支援教室）の開設について

都内の公立小学校では、平成28年度から平成30年度までに、各小学校に「特別支援教室」を設置し、児童が「情緒障害等通級指導学級」に通う体制から、教員が巡回して児童の在籍小学校で指導を行う体制に移行します。

教室を設置する予定です。これにより、市内全小学校にステツプ教室が設置されます。

また、中学校においても、東京都からの委託を受け、特別支援教室モデル事業を全中学校で実施しています。

なお、ステツプ教室（特別支援教室）で指導を受けるには、手続きが必要です。詳しくは、在籍学校及び教育支援課までご相談ください。

日野市教育委員会では、特別支援教室を「ステップ教室」として、平成28年度より市内小学校に順次設置してきました。平成30年度には、南平小学校、豊田小学校、夢が丘小学校、東光寺小学校、日野第三小学校、日野第七小学校の6校にステップ

問 教育支援課（エール）（発達・
教育支援センター）内 ☎ 589・
8877）

「日野の宝」を
活かそう

日野市立小学校 校長会
会長 石田 恒久



小学校では、特別支援教育 ICT教育・幼保小中連携教育 健康教育など、全国でも注目される研究を積み重ねてきました。各小学校からの代表者で研究を進めている委員会も、成果を広く公開しています。

幼保小連携教育推進委員会では、日野市の幼保小連携の歴史と実践を『就学前教育と小学校教育の連携 遊びっ子 学びっ子』のタイトルで書籍にしました。

日本生活科・総合的学習教育
学会全国大会会場でも販売され
全国からの参加者が手にしてい
ました。

また、都内の地区校長会連
絡会において、「日野市の外国
語活動」について、ひのつ子教
育21開発委員会の成果をまとめ
た『1小学校 外国語・外国語
活動―ALIT活用ガイド』をも
とにして報告しました。

地域には、新選組・多摩動物公園・高幡不動尊・日野用水・農業・工業など、たくさんの宝があります。日野の子供たちがそれぞれの学校や委員会等で取り組んだ成果も宝として共有できるように、校長会と教育委員会が連携して「日野の宝」を活かす教育活動を推進し、「学ぶ力」の向上を目指しています。

豊田小学校 校長 中澤 正人

**地域の活性化に
働きかける子に**

市教委の研究指定を受け、第二中学校、第五小学校と連携して、生
活科・総合的な学習の時間を軸に9年間の学びの連続性について研究
を進めています。3・4年生は、地域の商店や農家に出
かけ、地域の方々に指導をいただきながら、貴重な体
験活動をさせていただいています。活動を通して地域
を大切にしようとする心や、地域の今後を見つめ地域
の活性化に向けて活躍しようとする芽を育てる教育に
取り組んでいます。



HP <http://www.e-toyoda.hino-tyky.ed.jp>

日野第一小学校 校長 石田 恒久

**日野のたから
新選組**

本校の学区には、豊かな自然と新選組・日野用水・日野囃子などの
日野を代表する宝がたくさんあります。
新選組まつりでは、全国から訪れる新選組ファンのみなさまをおも
てなしするために、直前の一週間、保護者のみな
さまにもご協力いただき、全校で清掃活動に力を
入れました。当日も、5年生6年生が登校して、
一緒にまつりを楽しみました。
新選組のみなさんからいただいたのぼり旗のメッ
セージは、本校の宝として、ホールに展示してい
ます。



新選組まつりへの参加
(5年生6年生)

HP <http://www.e-hino1.hino-tyky.ed.jp>

小学校の窓

【HPも、開いてみてください！】

日野市の各小・中学校では、特色ある学校づくり
を目指し、様々な取り組みを行っています。
今号では、小学校の様子を紹介します。
紹介する内容は、各校のHPや学校便りの入口で
詳しくは、各校のHPをご覧ください。
(学校課)

小学校の紹介

平山小学校 校長 小林 洋之

継承と挑戦

本年度は、新たな平山小学校となつてから10年が経過したことを祝つ
た「10th Anniversary」学習発表会を実施します。多くの方に学びの場を支えて
いただいたことに感謝し、6年後の15周年記念行事につなげます。平山
の関わりを深め、地域の未来の担い手を育てていきます。
文部科学省研究開発学校として開発してきた「生きぬ
く科(防災教育)」の学習、産学官共同プロジェクトを通
じて積み重ねてきたICT活用教育などの成果を継承し、
子供の主体的・対話的で深い学びの実現に挑戦します。
今後も、平山地区の歴史や伝統に触れ、人と人とのつ
ながりを大切にしながら、未来につなげる学びを進めて
いきます。



日野警察署との連携
「セーフティ教室」

HP <http://www.e-hirayama.hino-tyky.ed.jp>

潤徳小学校 統括校長 竹山 弘志

元気な子供たち

本校は、明治6年開校の歴史ある学校で、教育目標に「敬愛・自由・
勤労」を掲げています。本年度は「特別の教科 道徳」で、テーマを
「互いの考えを認め合い、よりよく生きる児童の育成」として、実践的
な研究をしています。また、地域の歴史・自然・人材な
どに、子供が直接かかわって学ぶ機会を多く設けてお
り、その一つとして国土交通省プロジェクト「浅川・
潤徳水辺の楽校」を開催し、地域や保護者、専門家の
方々と草花・昆虫の観察、川遊びなどの体験活動を行
っています。
休み時間になると、校庭は元気に遊ぶ子供たちで一
杯です。それを校の下から二宮金次郎像が、毎日静か
に見守っています。



満開の桜・二宮金次郎像・元気な子供たち

HP <http://www.e-juntoku.hino-tyky.ed.jp>

日野第六小学校 校長 古宮 キヨ子

Smile & Kindness
AI satsu

本校では、東京都教育委員会教育目標の筆頭に掲げられている「人権教育」を目
指し、子供たちが人間性豊かに成長を図ることにつながるよう、教育活動を進めて
います。
特に重点としていることは、人や物、社会に実際に触れ、対話し感じる等、か
わり合う直接体験を通して、相手を大切にしたい意識を醸成し、
より豊かな人間性を子供たちに育みたいと考えています。
学びの視点は人権教育ですが、そのことを軸として多岐
にわたる体験や視野が広がり、思考が深まっていることを
実感しています。
六小が長年培ってきた宝である表題「笑顔と優しさ・あい
さつ」を今年のテーマとし、日野市教育委員会が提示した
「学びと育ちの日野ビジョン」に向け、人権教育の視点に立
ち、保護者・地域・学校が共に連携し教育活動を進めていき
たいと思います。



子供たちを見守り続ける
校門に掲げられた六小の宝
「Smile & Kindness AI satsu」

HP <http://www.e-hino6.hino-tyky.ed.jp>

東光寺小学校 校長 高橋 大造

東光寺小学校の四季

春は桜。正門を入ってすぐの東光寺桜。美しい姿が新一年生や新し
い学年を迎えた子供たちを見守ってくれる。夏は芝生。校庭中央の一
面の芝生に、走り切った子供たちが寝ころぶと、その
目には真っ青な空がうつる。秋は菊。子供たち一人一
人が大事に育てた菊が色とりどりの花を咲かせる。そ
して冬は池の水。厚い氷のはる寒い朝。子供たちが白
い息を吐きながら元気に走る。そんな東光寺小の四季
を温かく見守る、保護者・地域の皆様のみなさまに感
謝して、職員一同頑張っています。



HP <http://www.e-tokoji.hino-tyky.ed.jp>

旭が丘小学校 校長 井口 進

元気(健康的)を基盤にして

旭が丘小では、子供たちが学校生活で身につけた知識や、体験を通
し、豊かな人間の育成を目指しています。その源となるものは、「元
気」であることです。体力は人間が活動する上で極めて
重要で、昨年度からアクティブライフ研究実践校と
して体育、保健、食育の3つの視点をもち、健康教育を
進めております。授業以外でも、子供たちの健康と体力
向上に向け、一流アスリートや地域のスポーツクラブ、
日野高校ソフトボール部によるスポーツ教室、障害者
スポーツの理解等、あらゆる方面からアプローチをし
ていきます。



HP <http://www.e-asahigaoka.hino-tyky.ed.jp>

南平小学校 校長 内田 清

**やったことが
実感として残る一年に**

「俳句の言葉がすべてに浮かんでくるんだよ。」
「ツバメはまた同じ巣にもどってくるのかな。」
平成29年度の本校の重点取組として、子供たちが活動した成果が自分で感
じられる学校にしていきたいと考えています。学習や体験から想像を広げ、
自分のこととして主体的に考えを深める子供たちの育成
を目指しています。
今年度も、物語を読み深め合う児童の育成をテーマに、
国語科の研究を進めています。また、美しい日本語にふ
れるため、俳句や短歌等の言語活動や豊かな読書活動の
充実にも学校全体で取り組んでいます。オリンピックの
パラリンピック教育を推進するため、箏やお茶等の日本
の伝統・文化体験を取り入れる他、パラリンピオンをお
招きした授業や健康教育にも力を入れていきます。



箏の学習

HP <http://www.e-minamidaira.hino-tyky.ed.jp>



日野第五小学校

校長 舘 敏晴

明るく生き生き学ぶ学校 地域と共に夢を育む

開校59年目を迎えました。「元氣、ふれあい、笑顔いっぱい」を基盤に教育活動を展開しています。今年度は、日野市教育委員会研究奨励校として、「地域に根差し、明日の社会を切りひらく力を身に付けた児童・生徒の育成」9年間の学びの連続性を生かして「を主題に日野第二中、豊田小の3校で連携を図り研究を進め、発表をします。また、特別支援教室拠点校としてステップ教室が開設されました。巡回校とも連携を図り、個に応じた指導の充実に努めていきます。



正門前に植えていただいた桜の木

HP <http://www.e-hino5.hino-tyky.ed.jp>



日野第四小学校

校長 安部 貴史

心豊かに生きる 児童の育成を目指して

本校は平成29年度、12名の1年生を迎え、全24学級でスタートしました。今年度は、主体的に学ぶこと、自他を尊重することで心豊かに生きる児童の育成を目指しています。そのために、互いに考えを出し合ったり、課題を協力して解決することを重視した指導について研究を進めています。また、豊かな生活を送る基盤となる体育に関する指導においては、市の「体を動かす楽しさ・心地よさ向上プロジェクト」において、体を動かす楽しさを感じ、進んで運動する子供の育成を図る取組を行っています。



1年生を迎える会(4月)

HP <http://www.e-hino4.hino-tyky.ed.jp>



日野第三小学校

校長 山口 早苗

あいさつと 笑顔あふれる学校に

本校は、みんなが元気に挨拶を交わし、笑顔輝く学校にと頑張っています。挨拶運動には、子供たちの発表から、スローガンを決め、代表委員会、各学級、なかよし班(縦割り班)と年間を通して取り組んでいます。



児童による挨拶運動

HP <http://www.e-hino3.hino-tyky.ed.jp>



日野第七小学校

校長 小林 光市

やさしくかしくたくましく 笑顔あふれる日野七小

「やさしく、かしく、たくましく、笑顔あふれる日野七小」これは、本校教育のキャッチフレーズです。本校の子供たちは、このキャッチフレーズの通り、子供たちが笑顔あふれているのは、保護者の協力があるからです。地域の関わりが深いからです。子供を囲む大人が一体となって子供たちを育てています。先日、運動会でも、多くの大人が子供たちに声援を送り、子供たちも精一杯の活躍を見せてくれました。感動が胸に熱くなりました。本当に素晴らしい運動会でした。



運動会 6年「シンタイソウ」

HP <http://www.e-hino7.hino-tyky.ed.jp>



滝合小学校

校長 福島 貴美江

学ぶ瞳が輝く学校 関わりと協働

本校は、恵まれた自然環境の中で、地域の様々な人とのかわりを大切にした教育活動を展開しています。自然や人とのふれ合いを通して、好奇心や探究心旺盛な児童の育成を目指しています。



車いすバスケットボールメタリストをお招きして

HP <http://www.e-takiai.hino-tyky.ed.jp>



日野第八小学校

統括校長 松永 式子

八小っ子は地域から 世界へ向かって

静かな住宅街と、中学校・幼稚園・保育園・児童館に隣接した恵まれた教育環境で、八小の子供たちは過ごしています。『地域に愛着をもつ子供たちの育成』をテーマにし、地域とより密着した教育カリキュラムの作成に取り掛かりました。大学国際センターの協力を得て、1年生から国際理解教育も始めました。地域を愛し、深く探究・発信し、将来は世界に羽ばたける八小っ子の育成に全教職員で邁進します。



留学生による国際理解活動(2年生)

HP <http://www.e-hino8.hino-tyky.ed.jp>



七生緑小学校

校長 加藤 敏行

笑顔と優しさの溢れる 個性豊かな子供を育てます

日野市で唯一、里山風景の残る素晴らしい自然環境のもとで、子供たちは明るく、のびのびと生活しています。



すべての子供が参加しわかる授業づくり

HP <http://www.e-nanaomidori.hino-tyky.ed.jp>



夢が丘小学校

校長 山本 剛秀

あいさついっぱい 笑顔いっぱい 夢が丘小

本校は、多摩動物公園に近く、緑の多い自然環境豊かな学校です。東京都道徳教育推進拠点校として、アクティブな道徳授業実践の研究に取り組み、心豊かに思いやりのある子供を育成していきます。そのためには、あいさつは欠かせません。保護者や地域の方々のお力をお借りしながら、「あいさついっぱい、元氣いっぱい、笑顔いっぱい」夢に向かって一人一人が生き生きと学ぶ学校」に向かって、充実した教育活動を展開してまいります。



道徳授業地区公開講座

HP <http://www.e-yumegaoka.hino-tyky.ed.jp>



仲田小学校

校長 池田 泰章

明日が待たれる学校

本校は「笑顔・楽しい・幸せ」になれる『笑楽幸(しょうがく)』を目指してあります。人権教育を基盤とした教育活動の充実に努め、歴史と伝統を継承しつつ、新しいものを取り入れられます。本物体験を通して、次の流れに向かって、子供の居場所のある楽しい学校にしよう」と教職員一丸となって取り組んでおります。「自分を大切にすると共に他の人も大切にすること」を具現化して、相手を思いやることの大切さ、心地よさを味わわせ『明日が待たれる学校』を築いていきます。



『6年生救命講習会』まわりの人の命も大切にします。

HP <http://www.e-nakada.hino-tyky.ed.jp>

夏休みは 市立図書館へ！

図書館では夏休み期間の子どもたちに向け、各種事業を行います。

☆中学生向け仕事体験「ジュニアスタッフ」：図書館の仕事体験を通し、普段は見えない図書館の姿を垣間見ることが出来ます。申込は7月4日(火)から先着順で受け付けています。詳細は図書館☎または「図書館報ひろば」をご覧ください。

☆小学生向け夏休みおはなし会：夏にちなんだ本の紹介やおはなし、楽しい工作等を予定しています。

第21回 ひのアート フェスティバル 開催！

「ひのアートフェスティバル」は地域の文化振興と身近なところでアートに触れて、楽しむ、育てようという趣旨で開催し、今年で21回目を迎えます。



今年8月19日(土)、20日(日)に仲田の森蚕糸公園で行います。

内容は、実行委員によって企画される音楽や舞踊などの野外コンサート、手作り広場、クラフト作品等の販売、模擬店やフリーマーケットなど、多くのイベントが目白押しです！

ぜひ、皆さんお誘いあわせのうえ、アートを体験しに遊びに来てください。

詳細はポスターや広報等でご確認ください。

☎中央公民館 ☎581・7580

います。日程は、8月2日(水)高幡図書館、9日(水)中央図書館、23日(水)多摩平図書館、25日(金)百草図書館。いずれも午後4時から。また、恒例となった学童クラブへの出張おはなし会も依頼を受けて実施しています。

自由研究など、課題に必要な本を探すお手伝いも行っています。お気軽に図書館員にお声掛けください。また、夏休みにおすすめの本リストも、用意しています。時間のたっぷりある長いお休みに、ゆっくり本と向き合う時間を作ってみませんか？お気に入りの一冊に出会うチャンスです。ぜひ図書館へおいでください。

夏休みは 公民館で楽しもう

①毎年夏の恒例事業「夏休み小学生集まれ!!わくわく学習術」を中央公民館で行います。公民館ならではの「学び」を体験してみませんか？

気になる内容は：スポーツ吹き矢に挑戦しよう！南極・北極について知ろう、自分でつくるおひるごはん、ペットボトルロケット飛ばそう！など盛りだくさんです。



日程 8月2日(水)、3日(木)
時間 午前10時～午後3時

会場 中央公民館(2日の午後は国立極地研究所(南極・北極科学館)を見学)

市内在住、在学の小学4年生から6年生まで20人が参加できます。申込は7月5日(水)から先着順で受け付けています。

☎中央公民館 ☎581・7580



学童クラブ出張夏休みおはなし会写真



ジュニアスタッフ写真

②「夏休みこども囲碁・将棋入門」を実施します。いま注目の囲碁・将棋に挑戦してみませんか？

囲碁・将棋を始めてみたいみなさんを対象に、ルールやマナーから学びます。

対象 市内の小・中・高生

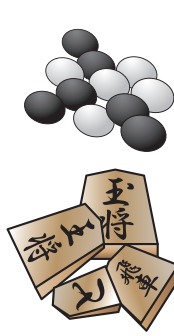
日程 囲碁・8月24日(木)、29日(火)

将棋・8月23日(水)、30日(水)

時間 囲碁・午前10時～正午

将棋・午前10時～正午

会場 中央公民館



③夏休みが終わっちゃう企画『ペットボトル・ソーラーカーを走らせよう！』

自分で作ったソーラーカーを走らせて、ものづくりの楽しさを体験します。

対象 市内の小学校3・4・5年生

日程 8月27日(日)

時間 午後2時～午後4時

場所 高幡台分室

※②③について、詳細は8月1日号広報ひのにてお知らせします。

☎中央公民館 ☎581・7580

新選組のふるさと歴史館 新選組ってなんだろう2017 企画展 クイズで楽しむ新選組



今年の夏休みは歴史館へ行こう

日野市は新選組とのゆかりが深く、「新選組のふるさと」と呼ばれています。今年の夏休み期間中、ふるさと歴史館では、新選組のキャラクター「選之介」が江戸時代や新選組、日野などの歴史に関するクイズを解いていく展示を行います。もちろん皆さんもクイズに挑戦してもらいます(全問正解者にはシールをプレゼント)。

新選組は小学校の教科書には登場しませんが、皆さんが住んでいる日野と関係が深い新選組のことを調べてみると、江戸時代から明治時代にかけての日本の動きや、そのころの日野の様子が変わってきます。

会期中には、剣術の天然理心流入門体験などの行事も開催します。詳しくはチラシ、HP(https://shinseng.jp)をご覧ください。

会期 7月15日(土)～9月3日(日)、毎週月曜日休館(※7月17日は開館し18日に休館)

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

入館料 大人200円・小人50円

☎新選組のふるさと歴史館 ☎583・5100



郷土資料館 夏休みはぜひ郷土資料館へ！ 郷土資料館「夏の催し物」

お友達やご家族で、ぜひお越しください。

企画展「どつき土器展」七ツ塚遺跡を中心に

7月15日(土)～11月26日(日)

毎年好評を博している土器展で、今年は七ツ塚遺跡を特集します。農作業のかたわら、土器や石器等を熱心に集めて、七ツ塚の名を世に広めた立川民蔵のことも紹介します。

パネル展「稲生怪物録絵巻」

7月15日(土)～9月(予定)

展示会場及び問

郷土資料館(日野市程久保550)

☎592・0981



石皿とすり石(木の実を粉にした)

生涯学習課 地域の皆さんの力で学校を支えよう (学校支援ボランティア推進協議会事業)

○学校支援ボランティアって？

子どもたちが健やかに成長するためには、地域や保護者の方々の力が必要です。学校と家庭と地域が連携して、学校の要望に合わせ、地域全体で小学校(17校)と子供たちを支えています。

○コーディネーターが活躍しています

各校に委嘱されたコーディネーター(39人)が学校と地域の橋渡し役です。学習支援、環境整備、登下校の見守り、行事支援、様々なボランティア活動を行っています。



コーディネーターの皆さん

皆様で子ども達の学校生活を支えていただきたいと思います。ようご協力お願いいたします。

☎生涯学習課

見上げれば満天の星空☆



みんなで泊まろう
八ヶ岳高原大成荘

ご予約・お問合せは 八ヶ岳高原大成荘 検索
フリーダイヤル 0120-489-571 (大成荘直通)